

2015/11/4

## 創立 120 周年記念シンポジウムを開催！ 知の越境・グローバリズムと資本主義

株式会社東洋経済新報社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：山縣裕一郎）は、2015年11月に創立120周年を迎えます。記念事業の一環として、『創立120周年記念シンポジウム』を開催致します。

社会学、経済学、哲学、生命科学を起点に「知の越境」を実践し、広く社会に本質的な問題提起をしてきた気鋭の学者・研究者を招き、講演会・パネルディスカッションを催します。揺らぐグローバル資本主義、『イスラム国』の台頭など新たな危機に、いま世界は直面しています。戦後70年を迎えた日本も歴史的岐路に立っています。歴史的・構造的に位相を異にする、“いまここにある危機”の解決には、既成の専門知の枠を超えた「新たな総合知」が求められています。先の読めない現代社会において、従来の思考の枠組みを抜けだし、世界や日本の在り方を参加者の皆さまと一緒にじっくり考え直したい。そして「未来をよく生きる」ための叡智に近づく場を作り出したいと考えます。



『120周年記念ロゴ』

### 創立 120 周年記念シンポジウム

2015年11月13日（金）14：00～17：15（13：15開場）

日本橋三井ホール（COREDO 室町1 [5F]）

プログラム概要	
14：00～14：10	開会挨拶
14：10～14：50	講演（40分） 講演テーマ『一神教を知らない日本はあぶない ～宗教で読み解く世界～』 講演者 橋爪大三郎氏（東京工業大学名誉教授）
15：00～16：10	対談（70分） 対談テーマ『500年に一度の大変動 ～歴史の峠に立った今、我々は何をなすべきか～』 対談者 水野和夫氏（日本大学国際関係学部教授）、萱野稔人氏（津田塾大学学芸学部教授） モデレーター：田北浩章（東洋経済新報社 取締役編集局長）
16：10～16：30	休憩
16：30～17：10	講演（40分） 講演テーマ『「人間が生き物であること」を基本においた社会をつくる』 講演者 中村佳子氏（JT 生命誌研究館館長）
17：10～17：15	閉会挨拶

※参加申し込みは、既に締め切りました。

取材のお申し込み・お問い合わせは、下記までお願い致します

株式会社東洋経済新報社 総務局総務部広報 青柳

TEL：03-3246-5404 FAX：03-3279-0332 email:[info@toyokeizai.co.jp](mailto:info@toyokeizai.co.jp)